

令和8年度

要 覧

みんなをつなごう 未来をつくらう



学習・体験・交流の広場

福岡県立社会教育総合センター

基本方針と重点目標

1 基本方針

福岡県立社会教育総合センターは、少年自然の家を併設する本県の社会教育推進の中核施設として、市町村や民間団体等の社会教育の振興を図るとともに、ふくおかの未来を担う子どもの育成に努めます。

2 重点目標

(1) 県民の学習活動支援

- ① 施設の利用促進、施設利用者や社会教育、体験活動に関心のある者のための学習活動支援の充実等、学習の機会・場の拡充に努めます。
- ② 社会教育や家庭教育等に関する調査、データの収集・提供等の充実に努めます。
- ③ ICT等を活用した学習情報の提供や電話等による学習相談の充実、視聴覚教材の利用促進に努めます。

(2) ふくおかの未来を担う子どもの育成

- ① 子どもたちを鍛えてほめてその可能性を伸ばす観点から、実体験を促進する多様な活動プログラムの研究開発と普及に努めます。
- ② 家庭教育に関する学習機会や情報の提供、相談活動の充実、家庭教育支援者の養成、交流の場の提供等に努めます。

(3) 社会教育関係者等の養成

- ① 社会教育関係職員及び民間団体指導者の資質向上を図る基礎的、専門的研修の充実に努めます。
- ② 地方創生や超高齢社会への対応、学校・地域との連携・協働等、現代的課題に関する研修の充実に努めます。
- ③ 県内外の生涯学習・社会教育関係実践事例の収集・提供及び関係者の交流促進に努めます。

目次

基本方針と重点目標	1
沿革	2
施設概要	
1 建築概要	3
2 施設設備	3
3 利用案内	6
4 利用料金	7
5 福岡県視聴覚ライブラリー	8
組織・機構・職員	9
令和8年度事業計画	10
令和7年度実績	
1 事業	12
2 学習相談状況	15
3 家庭教育相談	16
4 施設の利用状況	18
野外施設配置図	20



所章

福岡県立社会教育総合センターが、本県の社会教育を総合的に推進する施設として充実発展していくことを願って、木が上へ上へと伸び、大きな繁りとなっていく姿をイメージしています。



沿

革

昭和53年12月 4日	福岡県社会教育委員の会議が福岡県教育委員会に対して、社会教育総合センターの早期設置を建議
昭和55年 8月 8日	建設場所を篠栗町に決定
昭和57年 1月11日	造成工事に着工
11月19日	建築工事に着工
昭和58年12月26日	福岡県立社会教育総合センター使用料条例（昭和58年福岡県条例第24号）公布
昭和59年 1月10日	福岡県立社会教育総合センター設立準備室を社会教育課内に設置
〃	研修団体の利用申込みの受付開始
3月 1日	福岡県立社会教育総合センター及び福岡県立社会教育総合センター少年自然の家組織規則（昭和59年福岡県教育委員会規則第1号）公布
〃	福岡県立社会教育総合センター等の利用等に関する規則（昭和59年福岡県教育委員会規則第3号）公布
3月15日	福岡県立社会教育総合センター使用料条例施行規則（昭和59年福岡県教育委員会規則第9号）公布
4月 1日	福岡県公の施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例（昭和58年福岡県条例第23号）により、福岡県立社会教育総合センター及び福岡県立社会教育総合センター少年自然の家を設置
4月10日	福岡県視聴覚教育協会事務局のセンター内への移転に伴い、福岡県視聴覚ライブラリーを同センターに開設
8月20日	所章（シンボルマーク）決定
9月10日	福岡県立社会教育総合センター及び福岡県立社会教育総合センター少年自然の家落成式
昭和60年 3月 9日	野外活動施設（野鳥観察小屋、野外劇場、レクリエーション広場、体育庫、避難小屋）完成
5月16日	視聴覚教材の利用等に関する規則（昭和60年福岡県教育委員会規則第7号）公布
昭和61年12月20日	上山窯完成
平成元年 7月	施設ボランティア「若杉の会」発足
平成 4年 7月24日	利用者100万人突破
12月24日	キャンプ炊飯場新設
平成 6年10月16日	あじさい小屋完成
平成 8年 9月 1日	施設ボランティア「若杉の会」の名称を学習ボランティア「若杉の会」に変更
平成10年 5月	ホームページ「ふくおか生涯学習ネットワーク（現 ふくおか社会教育ネットワーク）」運用開始
7月14日	レストランをバイキング方式に変更するとともにパン工房を設置
平成11年 2月12日	炭焼窯完成
3月	学習ボランティア「若杉の会」10年のあゆみ発行
5月 8日	学習ボランティア「若杉の会」10周年記念交流会開催
平成12年 3月31日	山道等災害復旧工事完了（平成11年6月29日集中豪雨による災害）
平成13年 2月	パソコンルーム設置
11月18日	利用者200万人突破
平成15年 3月	緊急地域雇用創出特別基金事業により山林整備
11月14日	創立20周年記念行事（式典、体験活動フォーラム、体験活動カーニバル）実施
平成16年 3月31日	あじさい炊飯場完成
7月14日	釜山地域平生教育情報センターと交流協定締結
平成17年10月 1日	ホームページ「ふくおか子育てパーク」運用開始
平成22年 3月	緊急雇用創出事業臨時特例基金事業により野外活動エリア整備
3月19日	遊歩道等災害復旧工事完了（平成21年7月24日豪雨による災害）
平成23年 4月19日	利用者300万人突破
3月 9日	釜山地域平生教育情報センターの組織変更に伴い釜山広域市立市民図書館と交流協定締結
平成26年11月21日	創立30周年記念行事（式典、記念講演）実施
平成27年 3月31日	太陽光パネル設置及び照明LED化工事完了
3月	ホームページ「ふくおか社会教育ネットワーク」訪問者数30万件突破
平成28年 3月	きずなの森完成
令和 2年 3月 2日	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休所（令和2年5月18日まで）
4月 1日	指定管理制度開始
9月	ふくおか体験活動出前隊の開始
令和 3年 5月13日	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休所（令和3年6月20日まで）
8月10日	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休所（令和3年9月30日まで）
令和 4年 2月	トイレ大規模改修工事完了
3月	ゆず植樹
〃	キャンプサイト設置
令和 5年 3月	ホームページ「ふくおか社会教育ネットワーク」改修
5月29日	利用者400万人突破
令和 6年11月17日	創立40周年記念行事（式典、記念講演）実施

施設概要

1 建築概要

敷地面積	201,750㎡
建築面積	5,838㎡
建物延面積	12,492㎡
建築構造	鉄筋コンクリート造
建築工事期間	起工 昭和57年11月19日 竣工 昭和59年3月31日
総工事費	4,321,457,000円

1階	2,725㎡
2階	4,958㎡
3階	2,434㎡
4階	2,315㎡
P 1階 (塔屋)	60㎡

2 施設設備

① 宿泊施設・設備

階	施設名	面積(㎡)	定員	機能	設備
2～4階	宿泊室	延べ 1,262	500人 (316ベッド)	宿泊	4人用 11室 8人用 34室
	談話室	延べ 241		交流、研修	
3階	浴場	155		大浴場、中浴場、多目的浴室	
駐車場			80台		第1・第2駐車場



センター外観



レストラン「そよかぜ」



宿泊室



講堂



体育館



プレイホール



ロビー



キャンプサイト



談話室

③ 研修施設・設備

階	室名	定員(人)	機能	設備
1階	資料室	－	社会教育関係の図書・資料の閲覧	書棚、閲覧机
	交流ホール	－	交流・憩いの場・学習作品の展示	テレビ、応接セット、ピアノ、ビデオ
	控室・応接室	－	所の管理用施設	
	所長室・事務室	－	所の管理用施設	
	視聴覚ライブラリー	－	視聴覚教材の貸出し、相談	16ミリ映画、ビデオ教材、DVD
2階	講堂	450	大会・研修会・講演会・映写会 ※防音	ピアノ、ステージ、ポッチャコート
	レストラン	242		パン工房
	第1研修室	18	講義、研修	黒板、机、椅子、スクリーン
	第2研修室	18		
	第3研修室	30		
	第4研修室	60		
	自由研修室	60		
	和室(第1・第2)	45	研修室(16畳・20畳)	座テーブル、座布団
	体育館	－	バレー2面、バドミントン3面、 バスケットボール2面	各種ネット
プレイホール	－	軽スポーツ、交流の場、レクリエーション	オルガン	
3階	音楽室	40	ミニコンサート、音楽練習場※防音	黒板、ピアノ、机付椅子、譜面台
	美術室	40	美術研修(通常研修可)	黒板、机、椅子、流し台
	実習室	48	陶芸、木工の製作	固定作業台、丸椅子、流し台
	第5研修室	48	講義、研修	ホワイトボード、机、椅子
	和室(第3)	12	研修、茶道、華道	座テーブル
4階	視聴覚室	80	視聴覚研修(スロープ式研修室)、 講義、研修、※防音、固定式机椅子	スクリーン、固定机、固定椅子
	第1会議室	－	所の管理用施設	
	ボランティアルーム	－	所の管理用施設	
	第2会議室	－	所の管理用施設	
	教材製作室※	40	講義、研修	黒板、机、椅子、スクリーン
野外施設	大研修室	120	講義、研修	ホワイトボード、スクリーン、机、椅子
	グラウンド	－	ソフトボール、サッカー等	各種スポーツ道具
	野外炊飯場	40	野外炊飯	炊飯用具一式、かまど、調理台
	あじさい炊飯場	130	野外炊飯	炊飯用具一式、かまど、調理台
	野外劇場	60	キャンプファイヤー、レクリエーション、 野外音楽	放送設備
	玄関前交流広場	－	交流の場	
	りんどう小屋	－	所の管理用施設(荒天時避難可)	
	たけのこ広場	300	朝・夕べのつどい、キャンプファイヤー	放送施設、全面舗装、キャンプサイト
	あじさい小屋	－	所の管理用施設	
あじさい広場	100	工作、キャンプファイヤー	テーブル、椅子、テント、電源有	

3 利 用 案 内

当センターは、広く県民の社会教育を推進する教育施設として、学習活動に関する情報の収集及び発信を行う等、生涯学習の機会と場の充実に努めています。

利 用 内 容		申 込 込 み 方 法 等	備 考
研	修	<p>学校やグループ、団体等の研修の受入れをしています。適正な研修計画であれば利用できます。また、2人以上であれば、宿泊研修もできます。</p> <p>①宿泊利用の場合 利用開始日の3か月前の月初めから1か月前までに申し込んでください。</p> <p>②1日利用の場合 利用日の1か月前から1週間前までの受付となります。事前に電話でご相談ください。 TEL：092-947-3511（体験活動推進班）</p>	<p>全国(九州)規模の大会や研究集会、県教育委員会主催の研修会等、特に必要があると認めた団体については、前年度から申し込みを受け付ける場合があります。</p>
見	学・視	<p>見学希望日の1週間前までに電話でお問い合わせください。 TEL：092-947-3511（体験活動推進班）</p>	
相	談	<p>学習機会や講師情報、事例の紹介等、様々な相談に応じます。(休所日を除く) TEL：092-947-3512（調査・研修班）</p>	<p>来所及び電話による相談を受け付けています。</p>
	家庭教育相談 [親・おや電話] [メール相談]	<p>保護者等を対象に家庭教育・子育て全般の相談に応じます。</p> <p>①電話による相談 TEL：092-947-3515 月曜日～土曜日 9：00～17：00 (休所日、第2月曜日及び第4土曜日、祝休日を除く)</p> <p>②メールによる相談 HP「ふくおか子育てパーク」において受け付けています。 https://www.kosodate.pref.fukuoka.jp/</p>	<p>専門の相談員が対応します。</p>
図	書	<p>社会教育に関する資料が閲覧・貸出しできます。</p>	<p>貸出しは来所のみで受け付けています。</p>
視	聴	<p>DVD・ビデオ・16ミリ等の教材を貸出しています。電話で予約受付ができます。 受付は9：00～12：00 / 13：00～16：30 (休所日、土曜日、日曜日及び祝休日を除く)です。 毎週火曜日・木曜日に発送します。 送料往復無料（一部地域を除く）です。 利用申込は利用の3か月前から受け付けます。貸出期間は7日間（8日以上要相談）です。 1回の貸出しは5本以内とします。 TEL：092-947-3514（視聴覚ライブラリー） https://www.fsg.pref.fukuoka.jp/raiburari.index.html</p>	<p>詳しくはHP「福岡県視聴覚ライブラリー」をご覧ください。</p>

○休 所 日

毎月第2月曜日、第4日曜日、年末年始（12月28日～1月4日）。休所日は変更になる場合があります。

○必要な経費

施設を利用する場合は、福岡県立社会教育総合センターの利用料金に関する条例（昭和58年福岡県条例第24号）に定める利用料金のほかに、食費等が必要です。詳細については次ページを参照してください。

4 利用料金 (令和8年4月1日現在)

○施設利用料

	利用時間	9:00	13:00	19:00	9:00	13:00	9:00
		↓ 12:00	↓ 17:00	↓ 21:00	↓ 17:00	↓ 21:00	↓ 21:00
2階	研修室						
	第1研修室	750円	1,000円	500円	2,000円	2,000円	3,000円
	第2研修室	750円	1,000円	500円	2,000円	2,000円	3,000円
	第3研修室	1,110円	1,480円	740円	2,960円	2,960円	4,440円
	第4研修室	2,040円	2,720円	1,360円	5,440円	5,440円	8,160円
	自由研修室	2,040円	2,720円	1,360円	5,440円	5,440円	8,160円
	第1和室	750円	1,000円	500円	2,000円	2,000円	3,000円
	第2和室	750円	1,000円	500円	2,000円	2,000円	3,000円
講堂	11,130円	14,840円	7,420円	29,680円	29,680円	44,520円	
3階	音楽室	2,580円	3,440円	1,720円	6,880円	6,880円	10,320円
	美術室	1,470円	1,960円	980円	3,920円	3,920円	5,880円
4階	大研修室	3,330円	4,440円	2,220円	8,880円	8,880円	13,320円
	視聴覚室	3,690円	4,920円	2,460円	9,840円	9,840円	14,760円
	宿泊室	1人1泊につき 1,230円					

※研修で必要な機材等の要望がありましたら、あらかじめ体験活動推進班にお問い合わせください。

※利用者の利用目的によっては利用料金の免除や減額の措置があります。

※政治活動、宗教活動、営利を目的とした活動での利用はできません。

※宿泊者1人1泊につき宿泊税が別途200円課税されます。ただし、利用料金が全額免除される場合には課税されません。

※宿泊の際は、別途シーツクリーニング代として1セット(2枚)につき280円必要となります。

※寝具類をお茶や鼻血等で、濡らしたり汚したりすると、別途クリーニング代をいただく場合があります。

○食事料金 (価格は全て税込み)

食堂 (レストラン「そよかぜ」) 利用

対象	朝食	昼食	夕食
幼児	270円	380円	430円
小学生	530円	750円	830円
中学生以上	560円	800円	850円

※幼児は、4歳～就学前までとします(4歳未満は無料)。

弁当 (昼食)

対象	価格
幼児	400円
小学生以上	640円

野外炊飯セット

メニュー	対象	価格
カレー、焼きそば、豚汁、シチュー	幼児	320円
	小学生以上	640円
焼肉	幼児	430円
	小学生以上	860円

注文・キャンセル

食数の注文は、入所日の10日前(休所日の場合はその前日)の12時までに行ってください。

10日前を過ぎてキャンセルとなる場合は、食事料金の半額(野外炊飯の場合は全額)を負担していただきます。

当日キャンセルとなる場合は、全額を負担していただきます。

5 福岡県視聴覚ライブラリー

視聴覚教材

社会教育総合センター内に福岡県視聴覚ライブラリーを設置し、次のような教材の貸出しを行っています。

16ミリフィルム	1,392本
ビデオ	962本
DVD	1,100本
CD-ROM	35本
その他 (CD)	88本
合計	3,577本

分類別内訳 (新分類に登録済みの教材のみ計上)

学校教育	16ミリフィルム	ビデオ	DVD	CD-ROM	その他	社会教育	16ミリフィルム	ビデオ	DVD	CD-ROM	その他
国語	179	77	144	0	1	社会教育 生涯学習	73	0	118	0	0
社会	156	177	148	2	0	人権	224	0	406	0	6
算数・数学	6	4	0	0	0	平和教育	26	1	59	0	0
理科	130	103	43	7	9	倫理(薬物・飲酒 防止、ハラスメント)	9	0	119	0	0
生活科	40	132	33	4	0	防災(地震、 火災、水害)	15	0	106	0	0
音楽	9	7	0	0	2	防犯(誘拐、詐欺、 ネット、性被害、DV)	10	0	133	0	1
図工・美術	19	7	5	1	0	安全教育(食の 安全、交通安全)	22	0	48	0	0
技術・家庭	19	14	48	3	0	生活(子育て、 健康、職業)	173	0	344	0	0
保健・体育	68	64	97	1	0	情操教育(一般、 アニメーション)	234	1	262	0	0
道徳	533	145	426	2	37						
学校教育 その他	2	0	10	0	0						

(令和8年4月1日現在)

※福岡県視聴覚教育協会所有の教材含む。

※所有本数と分類別の合計本数が異なるのは、以下①及び②によるものです。

①1本のフィルム又はDVD等が複数の領域で活用ができるため。

②現分類から新分類への登録作業中であり、新分類に登録できていない教材があるため。

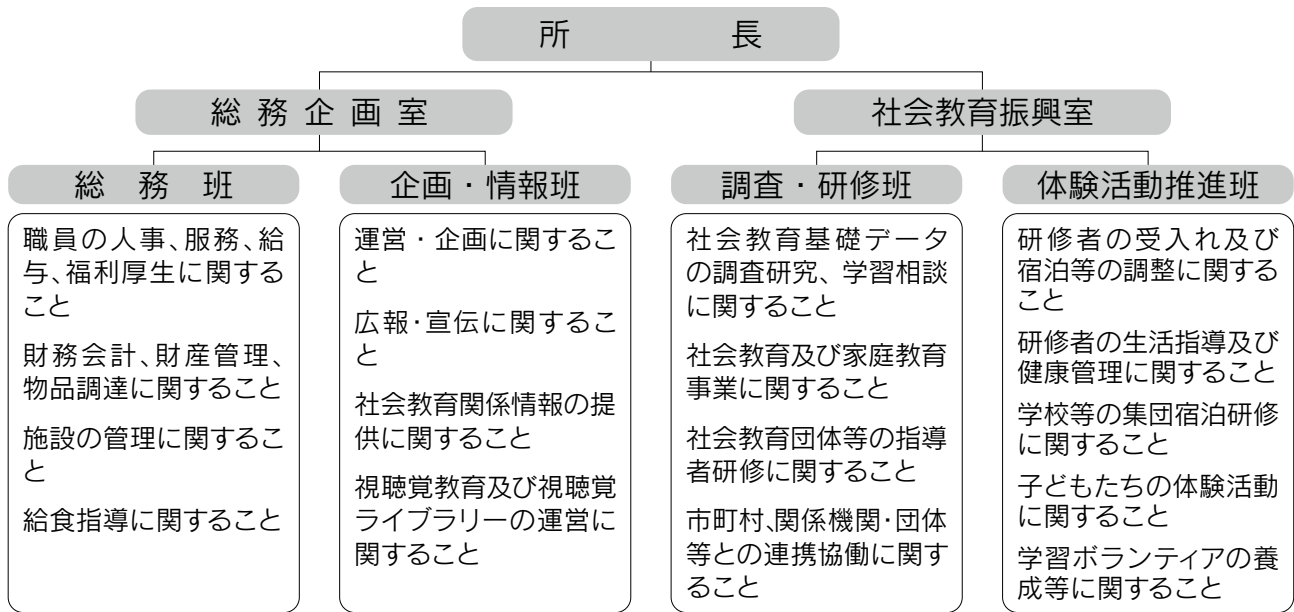
DVD、ビデオ、16ミリフィルム等の貸出しは

すべて無料(往復送料含む)です。

幅広い世代に御利用いただける教材が揃っています。



組織・機構・職員 (令和8年4月1日現在)



所 長 末 富 寿 典 参 事 河 野 和 道

室名	室長	班名	班 員		
総務企画室	本田 真澄	総務班	班 主 任 主 事	長 松 本 和 昌 主 事 飯 田 未 久 主 事 勝 田 敬 信	社会教育施設指導員 原 あゆみ 山林管理員 人 見 隆 文
		企画・情報班	班 主 任 主 事	長 林 田 朋 子 主 事 檀 浦 弘 之	社会教育施設指導員 永 田 弘 子 社会教育施設指導員 内 堀 志 穂
社会教育振興室	河野 和道	調査・研修班	班 主 任 主 事	長 古 賀 千 絵 主 事 上 野 光 裕 主 事 上 野 大 輔 主 事 柴 尾 裕 夢 主 事 杉 由 大	
			班 主 任 主 事	長 安 庭 正 宏 主 事 中 嶋 雄 三 主 事 永 井 淳 平 主 事 小 路 美 緒 主 事 東 圭 希	社会教育施設指導員 河 野 里 奈 社会教育施設指導員 松 岡 長 英 社会教育施設指導員 嶋 村 董 社会教育施設指導員 岩 谷 侑 奈
			臨時職員	藤 麻 湖	
			臨時職員	田 口 夕 起	
		福岡県視聴覚教育協会	指定管理者	福岡総合ビル管理事業協同組合	

歴代所長

	所 長 名	就任年月日		所 長 名	就任年月日		所 長 名	就任年月日
1	安 部 徹	S59. 4. 1	10	瓜 生 浩 平	H12. 4. 1	19	原 正 彦	H29. 4. 1
2	加 来 宣 幸	S61. 4. 1	11	安 野 義 勝	H13. 4. 1	20	日 高 公 徳	H31. 4. 1
3	山 口 春 禮	S63. 4. 1	12	重 松 孝 士	H14. 4. 1	21	平 川 真 一	R 2. 4. 1
4	濱 地 甫 伯	H元. 4. 1	13	菊 川 律 子	H17. 4. 1	22	井 手 優 二	R 5. 4. 1
5	鹿 毛 勲 臣	H元. 6.14	14	角 伸 幸	H19. 4. 1	23	吉 永 康 之	R 6. 4. 1
6	窪 田 康 徳	H 4. 4. 1	15	木 原 忠	H23. 4. 1	24	富 松 文 夫	R 7. 4. 1
7	松 崎 輝 生	H 5. 4. 1	16	城 戸 秀 明	H23.10.31	25	末 富 寿 典	R 8. 4. 1
8	大 神 俊 明	H 6. 4. 1	17	今 田 義 雄	H24. 4. 1			
9	森 本 精 造	H 8. 4. 1	18	中 蘭 宏	H26. 4. 1			



令和8年度事業計画

1 県民の学習活動支援

学習情報提供・学習相談

■HP「ふくおか社会教育ネットワーク」による情報の提供

県内外の社会教育に関する先進事例や講師情報、調査研究等様々な学習情報を提供するとともに、当センター及び県内社会教育施設情報について紹介する。

<対象>県民、民間団体、学校、行政機関等

学習情報提供・学習相談

■図書資料と社会教育情報の収集・整理・提供

国や県・市町村、専門機関の発行する社会教育・生涯学習振興に関連する図書資料や地域情報等を収集・整理・提供する。

<対象>県民、民間団体、学校、行政機関等

学習情報提供・学習相談

■視聴覚教材の収集・貸出

社会教育・生涯学習、学校教育、家庭教育等に関する視聴覚教材の収集と貸出を行う。

<対象>学校、民間団体、行政機関等

学習情報提供・学習相談

■社会教育・生涯学習に関する学習相談

社会教育や生涯学習に関する講師や学習方法、学習機会についての情報提供、事例の紹介、図書や視聴覚教材の案内、研修プログラムの相談など、学習者や学習企画者の相談に応える。

<対象>学校、民間団体、行政機関等

調査研究

■社会教育振興に関する調査研究

社会教育・生涯学習に関する調査研究を行い、基礎データ及び振興方策等についての情報を提供する。

<対象>行政機関等

学習活動の支援・学習機会の提供

■ふくおか社会教育応援隊

県内の社会教育振興を図るため、市町村や社会教育関係団体、学校等の要望に応じた人材を派遣するとともに、情報、学習機会を提供する。

<対象>市町村、社会教育関係団体、学校等

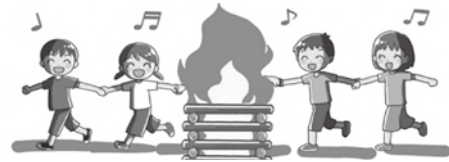
学習活動の支援・学習機会の提供

■社教センターフェスタ

地域に開かれた施設づくりの一環として、当センターの施設や自然を活用した様々な創作活動・体験活動等を地域住民へ提供し、センターの事業等への理解とボランティアの育成を図る。

<対象>県民、施設での活動に関心のある方

<実施>11月8日(日)



2 ふくおかの未来を担う子どもの育成

鍛えよう！ほめよう！体験活動推進プロジェクト

■ふくおかきッズアドベンチャーキャンプ【4回シリーズ】

県内に住む小学校4～6年生の児童を対象に、県内各青少年教育施設での特色を生かした自然・生活体験プログラムを通して、自尊感情や向上心、困難に立ち向かう心等を伸ばし、自律的に成長するための基礎を養う。

※夜須高原青少年自然の家、英彦山青年の家、少年自然の家「玄海の家」と共同開催

<対象>県内の小学校4～6年生 24名

<実施>① 8月29日(土)～30日(日) (社教センター)
② 9月12日(土)～13日(日) (玄海の家)
③ 9月26日(土)～27日(日) (夜須高原青少年の家)
④ 10月10日(土)～11日(日) (英彦山青年の家)

鍛えよう！ほめよう！体験活動推進プロジェクト

■和き・合い・愛 体験活動サポート事業

障がいのある児童・生徒が、自然体験活動や社会体験活動のプログラムを通して、自立的な生活についての考えを深め、社会へと参画するために必要な自立性や社会性を育む。

<対象>①センターを利用する県内の特別支援学校(知的)の児童・生徒
②小中学校の特別支援学級に在籍する小学校5年生～中学校3年生までの児童・生徒

<実施>①特別支援学校のセンター利用日
②特別支援学級からの要請日

鍛えよう！ほめよう！体験活動推進プロジェクト

社会的自立心育成事業

■はじめてチャレンジ！ドキドキキャンプ

豊かな自然の中で五感を刺激し、様々な人や自然と関わりながら体験活動を行うことで、自立心や協同性、規範意識を育み、小学校入学の準備をする。不登校未然防止キャンプ。

<対象>県内の年長児 各25名程度

<実施>① 6月13日(土)～14日(日)
② 10月3日(土)～4日(日)

鍛えよう！ほめよう！体験活動推進プロジェクト

社会的自立心育成事業

■ワン・ツー・スリー！トライキャンプ

宿泊を伴う体験活動を通じ、豊かな自然に親しむとともに、基本的な生活習慣及び自立心を身に付ける。また、自己肯定感を高め、社会参加への主体的な態度を育成する。

<対象>県内の小学校1～3年生 各30名程度

<実施>① 7月11日(土)～12日(日)
② 1月16日(土)～17日(日)

鍛えよう！ほめよう！体験活動推進プロジェクト

■きずなキャンプ

県内の児童養護施設の子ども同士が様々な体験活動を通して交流しながら、思考力や社会性、協調性を育成し、自立心、自尊感情の向上を目指します。

<対象>県内の児童養護施設に在籍する小学校5年生～中学校3年生までの児童・生徒 25名程度

<実施>12月5日(土)

鍛えよう！ほめよう！体験活動推進プロジェクト

■ふくおか体験活動出前隊

県内の県立青少年教育施設及び国立夜須高原青少年自然の家の職員が学校や地域に出向き、自然体験活動の機会が減った児童・生徒及び教職員、地域の方々を対象に体験活動の支援を直接行うことを通じて、学校や地域での体験活動の充実及び活性化を図る。併せて、県内青少年教育施設の取り組みを広く地域に発信し、理解を深めるとともに、各施設の利用促進を図る。

<対象>県内の教育施設、市町村社会教育・生涯学習関係課及び管内の社会教育施設、社会教育関係団体、地域活動、社会貢献活動、ボランティア活動等に関係する団体

鍛えよう！ほめよう！体験活動推進プロジェクト
社会的自立心育成事業

■「ふらっと」キャンプ

教育支援センター、サポートスポットに通う児童・生徒が、自然の中での体験活動を通して、同年代・異年齢の人との交流を行うことにより、社会的自立心を伸ばす。

<対象>県内の教育支援センター、サポートスポットに通う小学校
4年生～中学校3年生 各25名程度

<実施>①6月23日(火)
②6月24日(水)
③10月17日(土)～18日(日)

家庭教育支援

■みんなで育もう！ふくおかの子ども育成支援フォーラム

「ふくおかの未来を担う子どもの育成」に向け、家庭教育・子育て支援など「子どもの育ち」に関わる個人や団体、行政担当者等が集い、学習や交流を通して、家庭教育・子育て支援の在り方を考えるとともに、参加者同士のネットワークの構築を図る。

<対象>家庭教育・子育て支援に関心のある団体・個人、
家庭教育・子育て支援行政担当者、幼稚園・保育所(園)・
認定こども園、学校関係者等

<実施>12月13日(日)

家庭教育支援

■家庭教育相談「親・おや電話」・「メール相談」

保護者等を対象に家庭教育・子育て全般にわたる相談に応じる。

<対象>保護者等

家庭教育支援

■HP「ふくおか子育てパーク」による情報の提供

インターネットを活用した家庭教育・子育て支援情報の収集・提供を行い、家庭教育・子育ての支援を図る。

<対象>家庭教育・子育て支援者・団体、保護者、行政機関等

3 社会教育関係者等の養成

社会教育基礎研修

■社会教育・生涯学習関係職員等研修会【基礎講座】

社会教育・生涯学習関係職員の新任者及び学び直しを希望する者が、今後の社会教育・生涯学習の振興を図るために必要な基礎知識や資質・能力を身に付けるとともに、関係者のネットワークを構築する。

<対象>社会教育・生涯学習関係職員等

<実施>6月18日(木)

社会教育基礎研修

■市町村社会教育委員新任者研修会

主として新任の市町村社会教育委員等を対象に、社会教育の基礎的な知識や社会教育委員の役割、当面する社会教育課題の解決等に関する研修を行い、社会教育委員としての資質の向上を図る。

<対象>新任の社会教育委員、生涯学習行政関係職員等

<実施>7月3日(金)

社会教育実践研修

■社会教育・生涯学習関係職員等研修会【ステップアップ講座】

地域における人づくり・つながりづくりを促進する企画・立案についての実践的な知識・技能を学ぶことを通じて、社会教育・生涯学習に携わる職員の資質・能力の向上を図る。

<対象>社会教育・生涯学習関係職員等

<実施>7月17日(金)

社会教育実践研修

■16ミリ映写機操作技術講習

16ミリ映写機及び映像フィルムの仕組や取扱について学び、実際に映写機の操作を行うことで、操作技術の習得を図る。

<対象>社会教育関係者、学校関係者、幼稚園・保育園、公民館関係者、
16ミリフィルムの上映に関心がある方

<実施>①8月8日(土) ②9月27日(日) ③11月21日(土)

現代的課題対応研修

■公民館事業活性化研修会

公民館が地域コミュニティの基盤形成に寄与するため、「こどもの居場所」としての役割を担う意義について学び、公民館における地域コミュニティ拠点機能の強化を図るとともに、今後の事業づくりの充実につなげる。

<対象>社会教育・生涯学習関係職員、公民館関係職員
社会教育施設・コミュニティ施設職員、地域活動指導員
社会教育委員、NPO・民間団体関係者等、その他関心
のある方

<実施>9月16日(水)

現代的課題対応研修

■地域と学校の連携・協働推進セミナー

地域全体で子ども達の成長を支え、地域づくり・人づくりを目的とした地域学校協働活動とコミュニティ・スクールを一体的に推進するために、関係者の理解促進と連携の構築を図り、今後の取組の充実につなげる機会とする。

<対象>社会教育関係者、学校関係者、市町村職員、地域学校
協働活動推進員、PTA関係者、スクールカウンセラー
スクールソーシャルワーカー、NPO等

<実施>10月9日(金)

現代的課題対応研修

■みんなで考えよう！ふくおか不登校児童生徒支援カンファレンス

県内の不登校児童生徒を支えるすべての人が一堂に会し、県内の不登校の現状や課題を知るとともに、地域総がかりで不登校の問題を解決していこうとする機運を高める。

<対象>市町村教育委員会・首長部局職員、社会教育・生涯学習関係職員、
不登校児童生徒支援関係者(行政、学校、居場所、支援センター、
フリースクール、保護者)等

<実施>11月17日(火)

交流研修

■中国・四国・九州地区生涯教育実践研究交流会 第43回大会

「まちづくり」「ひとづくり」に取り組んでいる関係者が一堂に会し、実践発表を通して相互交流を図る。

<対象>社会教育・生涯学習関係者等(民間・行政)

<実施>5月16日(土)～17日(日)

交流研修

■若年教員対象体験活動指導者研修

小学校・中学校の若年教員が、集団づくりに役立つレクリエーションや自然体験活動等の指導に関する基本的な知識や技能を習得し、教員としての見識を広げるとともに若年教員同士の連帯感の高揚を図る。

<対象>福岡教育事務所管内の小中学校、中学校の経験7年以内の教員

①60名 ②70名

<実施>①7月29日(火) ②7月31日(木)

交流研修

■生涯教育まちづくりフォーラム

県内の「まちづくり」「ひとづくり」に関する実践の事例発表及び研究論文発表をもとに、参加者相互の交流を通して社会教育・生涯学習の振興を図る。

<対象>社会教育・生涯学習に関心のある方

<実施>年4回程度

交流研修

■青少年教育4施設専門研修「教員対象体験活動指導者研修」

小学校・中学校の若年教員が集団づくりに役立つ自然体験活動等の指導に関する基本的な知識を深めるとともに、学級経営に係る資質・能力の向上に資する。加えて若年教員同士の連帯感の高揚を図る。

<対象>指定都市を除く市町村(学校組合)立小・中・義務教育学校の
教職経験7年以内の教諭、常勤講師および助教諭 40名

<実施>9月16日(水)



令和7年度実績

1 事業

① 県民の学習活動支援

学習情報提供・学習相談

■HP「ふくおか社会教育ネットワーク」による情報の提供

県内外の社会教育に関する先進事例や講師情報、調査研究等様々な学習情報を提供するとともに、当センター及び県内社会教育施設情報について紹介する。

<対象> 県民、民間団体、学校、行政機関等
<実施> 331,474件

学習情報提供・学習相談

■図書資料と社会教育情報の収集・整備・提供

国や県・市町村、専門機関等が発行する社会教育・生涯学習振興に関連する図書資料・地域情報等を収集、整理、提供する。

<対象> 県民、民間団体、学校、行政機関等
<実施> 図書資料146件
地域情報発信142件

学習情報提供・学習相談

■視聴覚教材の収集・貸出

社会教育・生涯学習、学校教育、家庭教育等に関する視聴覚教材の収集と貸出を行う。

<対象> 学校、民間団体、行政機関等
<実施> 665本

学習情報提供・学習相談

■社会教育・生涯学習に係る学習相談の実施

社会教育や生涯学習に関する講師や学習方法、学習機会についての情報提供、事例の紹介、図書や視聴覚教材の案内、研修プログラムの相談など、学習者・学習企画者の相談に応える。

<対象> 学校、民間団体、行政機関等
<実施> 1,088件

学習活動の支援・学習機会の提供

■ふくおか社会教育応援隊

県内の社会教育振興を図るため、市町村や社会教育関係団体、学校等の要望に応じた人材を派遣するとともに、情報、学習機会を提供する。

<対象> 市町村、社会教育関係団体、学校等
<実施> 8件派遣

学習活動の支援・学習機会の提供

■社教センターフェスタ

地域に開かれた施設づくりの一環として、当センターの施設や自然を活用した様々な創作活動・体験活動を地域住民へ提供し、センターの事業等への理解とボランティアの育成を図る。

<対象> 県民、施設での活動に関心のある方
<実施> 11月9日(日) 842名



② ふくおかの未来を担う子どもの育成

鍛えよう！ほめよう！体験活動推進プロジェクト

■ふくおかきッズアドベンチャーキャンプ

県内の小学校4～6年生の児童を対象に、県内各青少年教育施設での特色を生かした自然・生活体験と「鍛ほめメソッド」を位置付けたプログラムを経験させることを通して、自尊感情や向上心、困難に立ち向かう心等を伸ばし、自律的に成長するための基礎を養う。ワンヘルス推進への取組。

※夜須高原青少年自然の家、英彦山青年の家、少年自然の家「玄海の家」と共同開催

<対象> 県内の小学校4～6年生
<実施> 8月30日(土)～8月31日(日) 22名

鍛えよう！ほめよう！体験活動推進プロジェクト

■和き・合い・愛 チャレンジキャンプ

知的障がいのある児童・生徒を対象に、自然体験活動や社会体験活動のプログラムを通して、何事にも主体的に取り組む力や他者とふれあう力を育み、自立心や社会性を養う。また、高等部については、卒業後の進路を考えるために、保護者同士の情報交換等を行いながら、子どもの自立に向けた支援の在り方等について考える機会とする。

<対象> 県内の特別支援学校及び小中学校の特別支援学級に在籍する知的障がいのある小学校5年生～中学校3年生の児童・生徒と保護者及び教員
<実施> 12月20日(土) 児童・生徒 2名
保護者・教員 5名

鍛えよう！ほめよう！体験活動推進プロジェクト

～「体験の風をおこそう」運動推進事業～

■きずなキャンプ

児童養護施設の子ども同士が様々な体験活動を通して交流しながら、思考力や社会性、協調性を育成し、自立心、自尊感情の向上を目指す。

<対象> 県内の児童養護施設に在籍する小学5年生～中学3年生までの児童・生徒
<実施> ①12月6日(土)～7日(日) 20名

鍛えよう！ほめよう！体験活動推進プロジェクト

■ワン・ツー・スリー！トライキャンプ

自然の中で野外活動と宿泊活動を体験し、生活習慣の定着を図るとともに、協調性、規範意識、思考力・判断力を養う。また、体験活動を通して自己肯定感を高め、社会参加への主体的な態度を育成する。不登校未然防止キャンプ。

<対象> 県内の小学校1～3年生
<実施> ①6月14日(土)～15日(日) 19名
②7月5日(土)～6日(日) 20名



鍛えよう！ほめよう！体験活動推進プロジェクト

■はじめてチャレンジ！ドキドキキャンプ

豊かな自然の中で五感を刺激し、様々な人や自然と関わりながら体験活動を行うことで、自立心や協調性、規範意識を育み、小学校入学の準備を行う。

<対象> 県内の年長児 30名
<実施> ① 9月20日(土)～21日(日) 28名
② 10月18日(土)～19日(日) 28名



鍛えよう！ほめよう！体験活動推進プロジェクト

■“ふらっと”キャンプ

教育支援センターに通う児童生徒が、自然の中での体験活動を通して、同年代・異年齢の人との交流を行うことにより、社会的自立心を伸ばす。

<対象> 県内の小学校1年生～中学校3年生
<実施> ① 1月27日(火) 8名
② 2月12日(木) 12名



学習活動の支援・学習機会の提供

■ふくおか体験活動出前隊

県内の県立青少年教育施設及び国立夜須高原青少年自然の家の職員が学校や地域に出向き、自然体験活動の機会が減った児童・生徒及び教職員、地域の方々を対象に体験活動の支援を直接行うことを通して、学校や地域での体験活動の充実及び活性化を図る。併せて、県内青少年教育施設の取り組みを広く地域に発信し、理解を深めるとともに、各施設の利用促進を図る。

<対象> 県内の教育施設、市町村社会教育・生涯学習関係課及び管内の社会教育施設、社会教育関係団体、地域活動、社会貢献活動、ボランティア活動等に関する団体
<実施> 4施設合計 221団体

家庭教育支援

■HP「ふくおか子育てパーク」による情報の提供

インターネットを活用した家庭教育・子育て支援情報の収集・提供を行い、家庭教育・子育ての支援を図る。

<対象> 家庭教育・子育て支援者・団体、保護者、行政機関等
<実施> 31,369件

家庭教育支援

■家庭教育相談「親・おや電話」・「メール相談」

保護者等を対象に家庭教育・子育て全般にわたる相談に応じる。

<対象> 保護者等
<実施> 376件（電話322件、メール54件）

家庭教育支援

■みんなで育もう！

ふくおか子ども育成支援フォーラム

「ふくおかの未来を担う子どもの育成」に向け、家庭教育・子育て支援など、「子どもの育ち」に関わる個人や団体、行政担当者等が集い、学習や交流を通して、家庭教育・子育て支援の在り方を考えるとともに、参加者同士のネットワークの構築を図る。

<対象> 家庭教育・子育て支援に関心のある団体・個人、家庭教育・子育て支援行政担当者、幼稚園・保育所(園)、学校関係者等
<実施> 11月29日(土) 73名



シャキョウレンジャー

③ 社会教育関係者等の養成

社会教育基礎研修

■社会教育・生涯学習関係職員等研修会【基礎講座】

社会教育・生涯学習関係職員の新任者及び学び直しを希望する者を対象に、今後の社会教育・生涯学習の振興を図るために必要な基礎知識や資質・能力の向上に向けた研修を行う。また、関係者同士のネットワークを構築する機会を提供する。

<対象> 社会教育・生涯学習関係職員等
<実施> 6月17日(火) 54名



社会教育基礎研修

■市町村社会教育委員新任者研修会

主として新たに委嘱された市町村の社会教育委員等を対象に、社会教育の基礎的な知識や社会教育委員の役割、当面する社会教育課題の解決等についての研修を行い、社会教育委員としての資質の向上を図る。

<対象> 社会教育委員新任者、行政関係者等
<実施> 7月1日(火) 47名



社会教育実践研修

■社会教育・生涯学習関係職員等研修会【広報講座】

地域における人づくり・つながりづくりを促進する広報についての実践的な知識・技能を学ぶことを通じて、社会教育・生涯学習に携わる職員の資質・能力の向上を図る。

<対象>社会教育・生涯学習関係職員等

<実施>7月18日(金) 56名



社会教育実践研修

■16ミリ映写機操作技術講習

映写機の使用法やフィルムの取扱いについての講習を行い、視聴覚教材(16ミリフィルム)の利用促進を図る。

<対象>社会教育関係者、学校関係者、その他関心がある方

<実施>①7月5日(土) 2名
②8月7日(木) 2名
③11月22日(土) 7名



現代的課題対応研修

■公民館事業活性化研修会

公民館が地域コミュニティの基盤形成に寄与するため、公民館の機能の一つである「学び」を通じた人づくり・地域づくりの実践や理論に学び、今後の事業づくりの充実につなげる。

<対象>社会教育・生涯学習行政関係職員、公民館関係職員、コミュニティ施設関係職員等

<実施>9月17日(水) 48名



現代的課題対応研修

■地域と学校の連携・協働推進セミナー

地域全体で子ども達の成長を支え、地域づくり・人づくりを目的とした地域学校協働活動とコミュニティ・スクールを一体的に推進するために、関係者の理解促進と連携の構築を図るとともに、今後の取組の充実につなげる機会とする。

<対象>社会教育関係者、学校関係者、市町村職員、地域学校協働活動推進員等

<実施>10月16日(木) 97名



現代的課題対応研修

■みんなで考えよう!

ふくおか不登校児童生徒支援カンファレンス

県内の不登校児童生徒を支えるすべての人が一堂に会し、県内の不登校の現状や課題を知るとともに、地域総がかりで不登校の問題を解決していこうとする機運を高める。

<対象>市町村教育委員会・首長部局職員、社会教育・生涯学習関係職員、不登校児童生徒支援関係者(行政、学校、居場所、支援センター、フリースクール、保護者)等

<実施>1月30日(金) 238名



交流研修

■中国・四国・九州地区生涯教育実践研究交流会第42回大会

「まちづくり」「ひとづくり」に取り組んでいる関係者が一堂に会し、実践発表をとおして相互交流を図る。

<対象>社会教育・生涯学習関係者等(民間・行政)

<実施>5月17日(土)~18日(日) 377名



交流研修

■生涯教育まちづくりフォーラム

県内の「まちづくり」「ひとづくり」に関する実践の事例発表及び研究論文発表を基に、参加者相互の交流を通して社会教育・生涯学習の振興を図る。

<対象>社会教育・生涯学習に関心のある方

<実施>7月19日(土) 35名
9月27日(土) 26名
12月20日(土) 44名
1月24日(土) 44名



交流研修

■若年教員対象体験活動指導者研修

小学校・中学校の若年教員が、集団づくりに役立つレクリエーションや自然体験活動等の指導に関する基本的な知識や技能を習得し、教員としての見識を広げ、及び若年教員同士の連帯感の高揚を図る。

<対象>福岡教育事務所管内の小学校、中学校の教員経験7年以内の教員
<実施>7月29日(火)~30日(水) 44名
8月5日(火)~6日(水) 27名



交流研修

■体験活動指導者のためのファシリテーションセミナー

ファシリテーションの手法をもとにしたアクティビティの体験、講義、実践を通して体験活動指導者に求められる知識・技能を習得する機会を提供するとともに、参加者の指導能力の向上を図る。

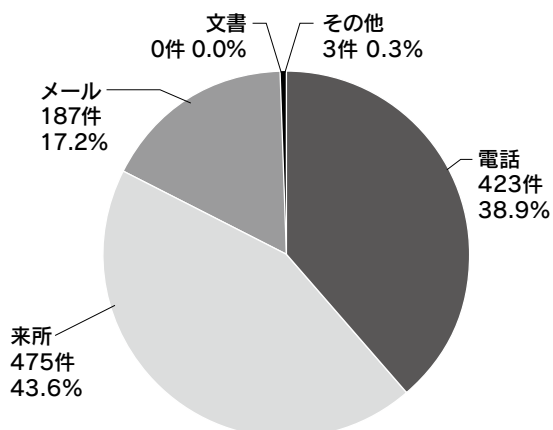
<対象>学校教育・青少年教育関係者、スポーツ指導者など3回連続で参加できる方

<実施>1月17日(土) 12名
1月24日(土) 12名
1月31日(土) 12名

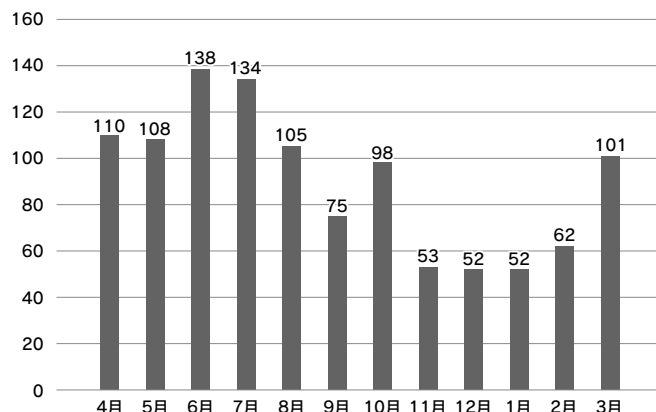


2 学習相談状況

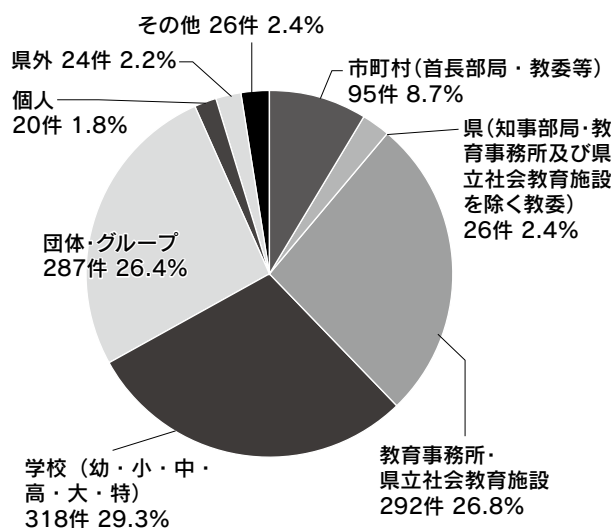
■相談方法別内訳



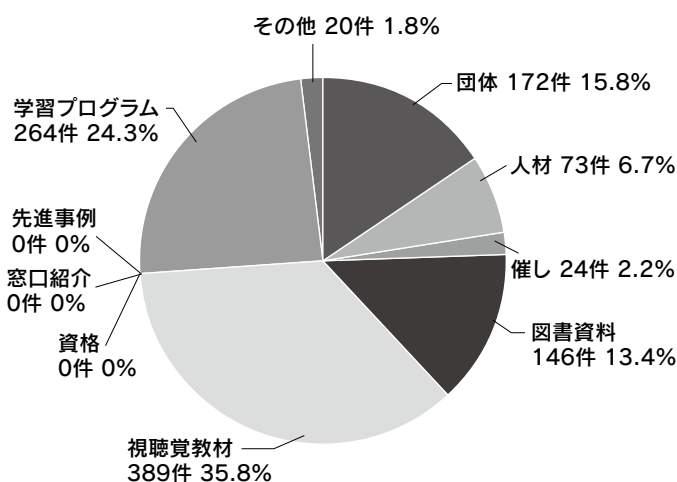
■月別相談件数



■相談者別内訳



■相談分野別内訳



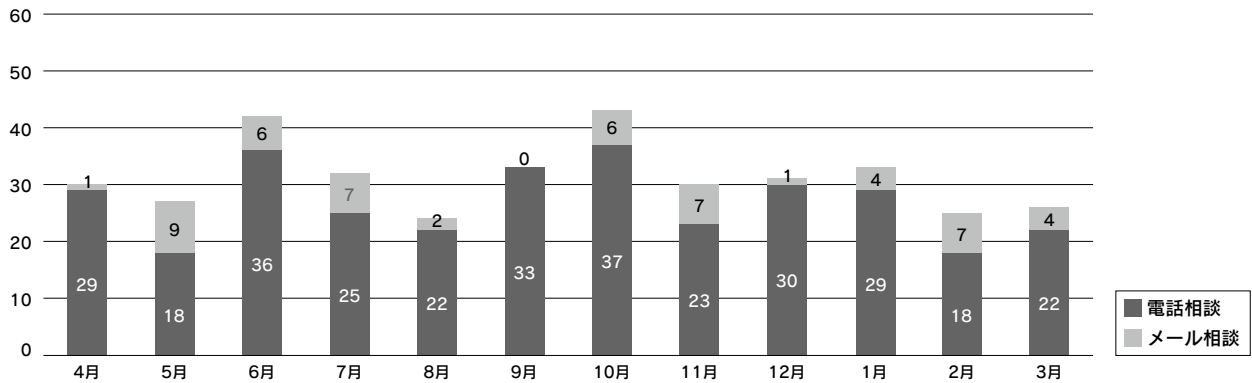
■相談者別の相談分野

(単位：件)

相談者	相談分野	団体	人材	催し	図書資料	視聴覚教材	資格	窓口紹介	先進事例	学習プログラム	その他	総計
市町村 (首長部局・教委等)		6	18	16	5	39	0	0	0	5	6	95
県 (知事部局・教育事務所及び県立社会教育施設を除く教委)		3	3	1	1	15	0	0	0	3	0	26
教育事務所・県立社会教育施設		156	0	1	121	13	0	0	0	1	0	292
学校 (幼・小・中・高・大・特)		0	20	0	8	156	0	0	0	134	0	318
団体・グループ		6	22	1	0	153	0	0	0	101	4	287
個人		0	0	0	11	5	0	0	0	1	3	20
県外		0	9	5	0	0	0	0	0	5	5	24
その他		1	1	0	0	8	0	0	0	14	2	26
年度累計		172	73	24	146	389	0	0	0	264	20	1,088

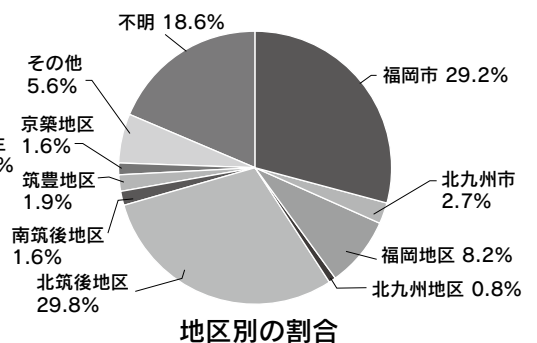
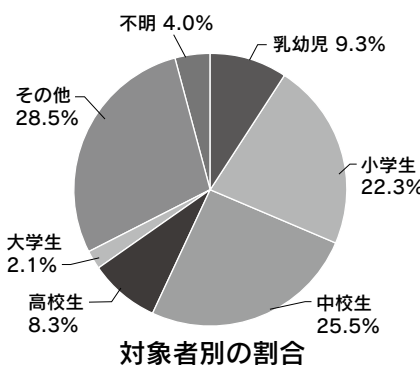
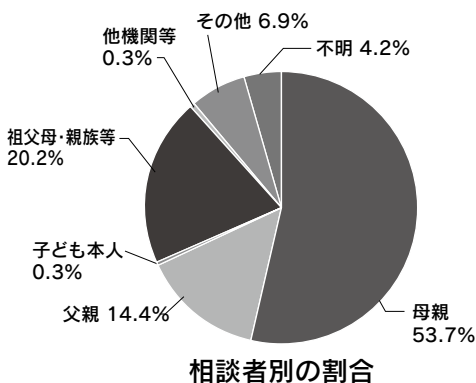
3 家庭教育相談「親・おや電話」(メール相談も含む)状況

① 月別相談件数



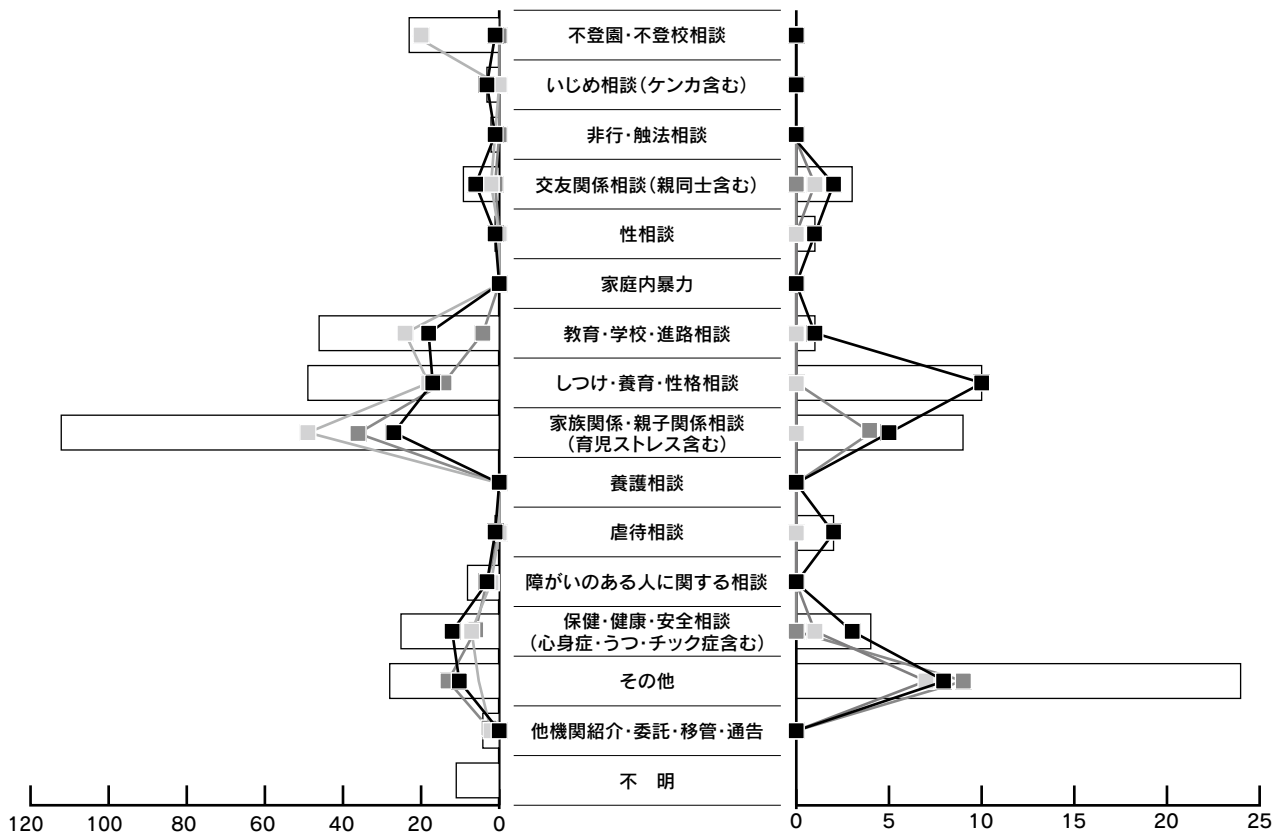
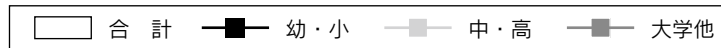
② 相談者・対象者・地区別相談件数

区分		電話相談	メール相談	合計	割合(%)
相談件数		322	54	376	100.0
相談者	母親	175	27	202	53.7
	父親	37	17	54	14.4
	子ども本人	1	0	1	0.3
	祖父母・親族等	73	3	76	20.2
	他機関等	1	0	1	0.3
	その他	24	2	26	6.9
	不明	11	5	16	4.2
小計		322	54	376	100.0
対象者	乳幼児	25	10	35	9.3
	小学生	74	10	84	22.3
	中学生	95	1	96	25.5
	高校生	28	3	31	8.3
	大学生	8	0	8	2.1
	その他	81	26	107	28.5
	不明	11	4	15	4.0
小計		322	54	376	100.0
地区	福岡市	104	6	110	29.2
	北九州市	9	1	10	2.7
	福岡地区	21	10	31	8.2
	北九州地区	3	0	3	0.8
	北筑後地区	111	1	112	29.8
	南筑後地区	6	0	6	1.6
	筑豊地区	7	0	7	1.9
	京築地区	4	2	6	1.6
	その他	4	17	21	5.6
	不明	53	17	70	18.6
小計		322	54	376	100.0



③ 内容別相談件数

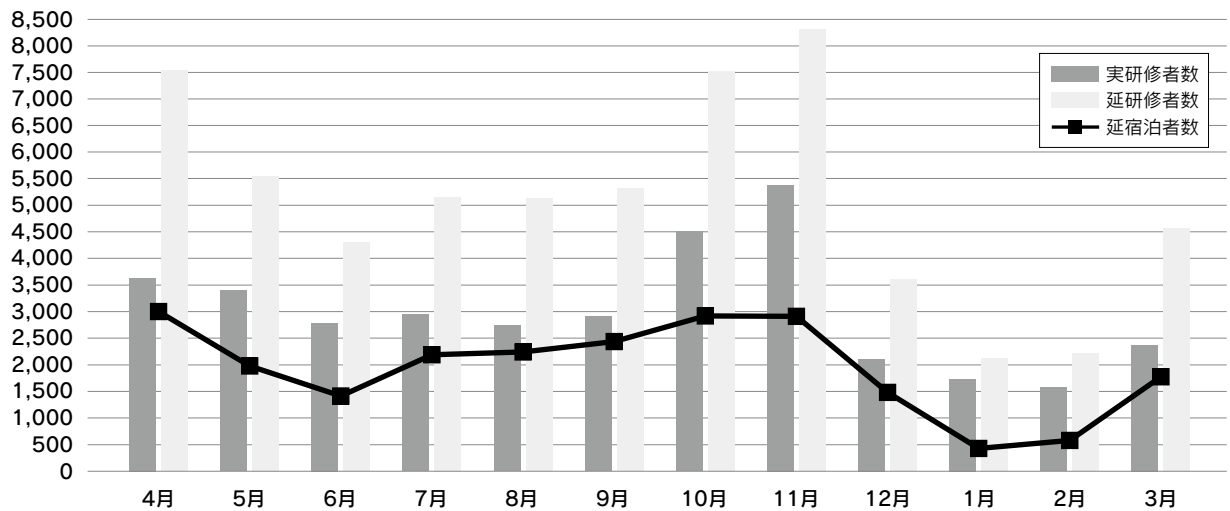
区分 相談内容 \ 対象者	電話相談					メール相談				
	幼・小	中・高	大学他	合計	割合(%)	幼・小	中・高	大学他	合計	割合(%)
不登園・不登校相談	1	22	0	23	7.2	0	0	0	0	0.0
いじめ相談(ケンカ含む)	3	0	0	3	0.9	0	0	0	0	0.0
非行・触法相談	1	1	0	2	0.6	0	0	0	0	0.0
交友関係相談(親同士含む)	6	2	1	9	2.8	2	1	0	3	5.5
性相談	1	0	0	1	0.3	1	0	0	1	1.9
家庭内暴力	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0
教育・学校・進路相談	18	24	4	46	14.3	1	0	0	1	1.9
しつけ・養育・性格相談	17	18	14	49	15.2	10	0	0	10	18.5
家族関係・親子関係相談 (育児ストレス含む)	27	49	36	112	34.8	5	0	4	9	16.7
養護相談	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0
虐待相談	1	0	0	1	0.3	2	0	0	2	3.7
障がいのある人に関する相談	3	2	3	8	2.5	0	0	0	0	0.0
保健・健康・安全相談(心身 症・うつ・チック症含む)	12	7	6	25	7.8	3	1	0	4	7.4
その他	10	5	13	28	8.7	8	7	9	24	44.4
他機関紹介・委託・移管・通告	0	2	2	4	1.2	0	0	0	0	0.0
不明				11	3.4				0	0.0
合計	100	132	79	322	100.0	32	9	13	54	100.0



4 施設の利用状況

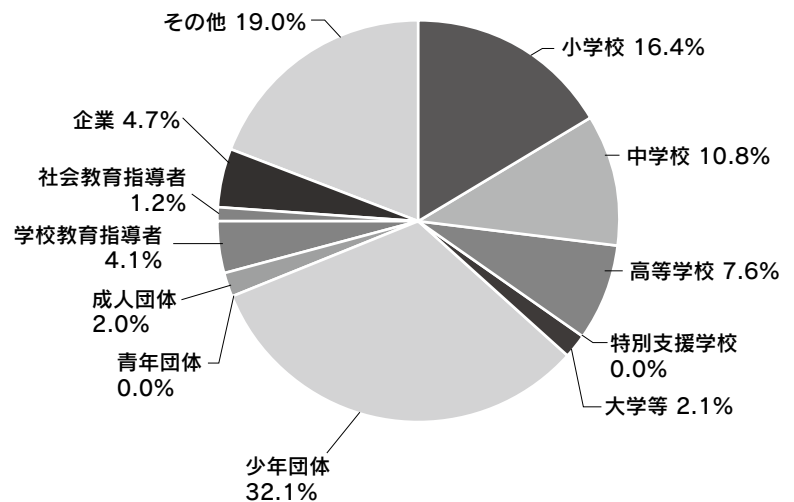
① 月別利用状況

区分	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実研修者数 A	6	4,159	2,262	2,011	2,606	2,430	3,109	4,257	4,202	1,962	663	1,785	2,698	32,144
	7	3,626	3,390	2,790	2,935	2,735	2,908	4,501	5,376	2,101	1,736	1,567	2,364	36,029
延研修者数 B	6	7,403	3,981	3,168	4,996	5,414	6,519	7,284	6,607	3,406	817	2,522	4,978	57,095
	7	7,520	5,537	4,299	5,144	5,118	5,314	7,516	8,303	3,602	2,124	2,211	4,568	61,256
実宿泊者数 C	6	1,520	1,164	859	1,531	1,597	2,047	2,642	2,017	1,116	96	620	1,671	16,880
	7	1,638	1,696	1,099	1,505	1,355	1,868	2,572	2,633	1,313	377	494	1,212	17,762
延宿泊者数 D	6	2,410	1,628	1,060	2,302	2,853	3,035	3,276	2,230	1,292	153	620	2,235	23,094
	7	2,998	1,973	1,408	2,188	2,235	2,435	2,916	2,905	1,477	430	574	1,773	23,312
団体数 E	6	83	74	68	109	89	78	75	60	48	30	40	69	823
	7	61	80	86	121	131	83	92	99	53	54	60	86	1,006
開所日数 F	6	28	29	28	29	27	28	29	28	26	25	26	29	332
	7	28	29	28	29	28	28	29	28	25	25	26	29	332
宿泊可能日数 G	6	26	27	26	27	25	26	27	26	24	23	24	27	308
	7	26	27	26	27	26	26	27	26	23	23	24	27	308
一日平均	研修者数 B/F → H	6	264	137	113	172	201	233	251	236	131	33	97	172
	利用率 H/316 → I	6	84%	43%	36%	55%	63%	74%	79%	75%	41%	10%	31%	54%
	宿泊人数 D/G → J	6	93	60	41	85	114	117	121	86	54	7	26	83
	宿泊率 J/316 → K	6	29%	19%	13%	27%	36%	37%	38%	27%	17%	2%	8%	26%
		7	115	73	54	81	86	94	108	112	64	19	24	66
		7	36%	23%	17%	26%	27%	30%	34%	35%	20%	6%	8%	21%

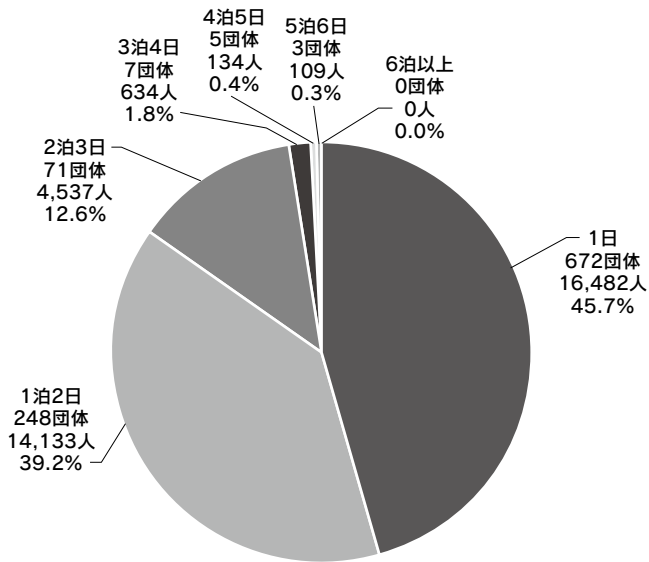


② 団体種別

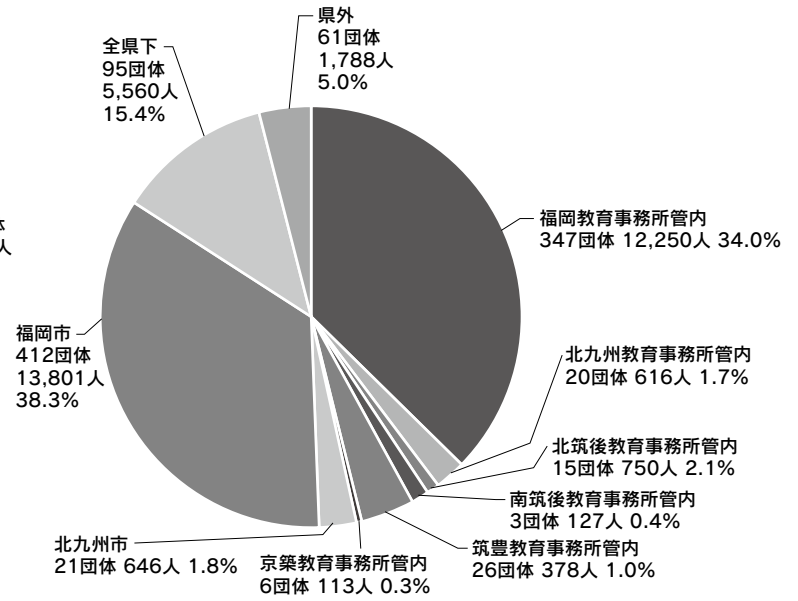
区分	合計		割合	
	団体数	研修者数		
学校利用	小学校	133	5,908	16.4
	中学校	76	3,881	10.8
	高等学校	51	2,753	7.6
	特別支援学校	1	4	0.0
	大学・短大・高专・専修・各種学校	33	747	2.1
小計	294	13,293	36.9	
少年団体	402	11,571	32.1	
青年団体	1	10	0.0	
成人団体	63	727	2.0	
学校教育指導者	34	1,489	4.1	
社会教育指導者	21	431	1.2	
企業	42	1,676	4.7	
その他	149	6,832	19.0	
合計	1,006	36,029	100.0	



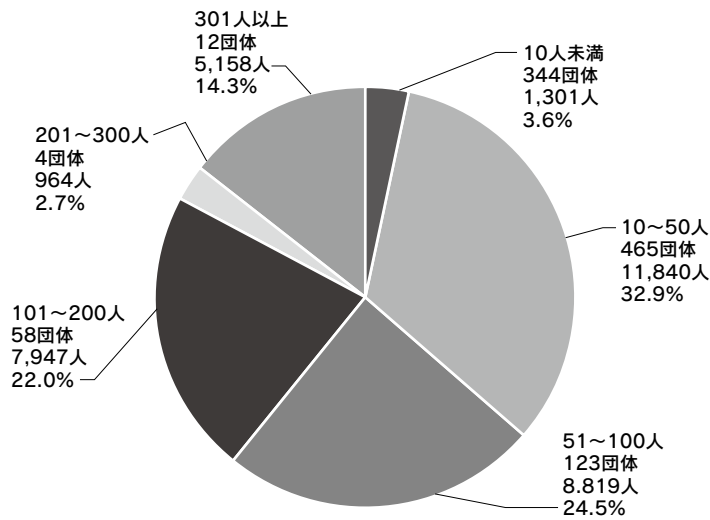
③ 一日研修・宿泊研修



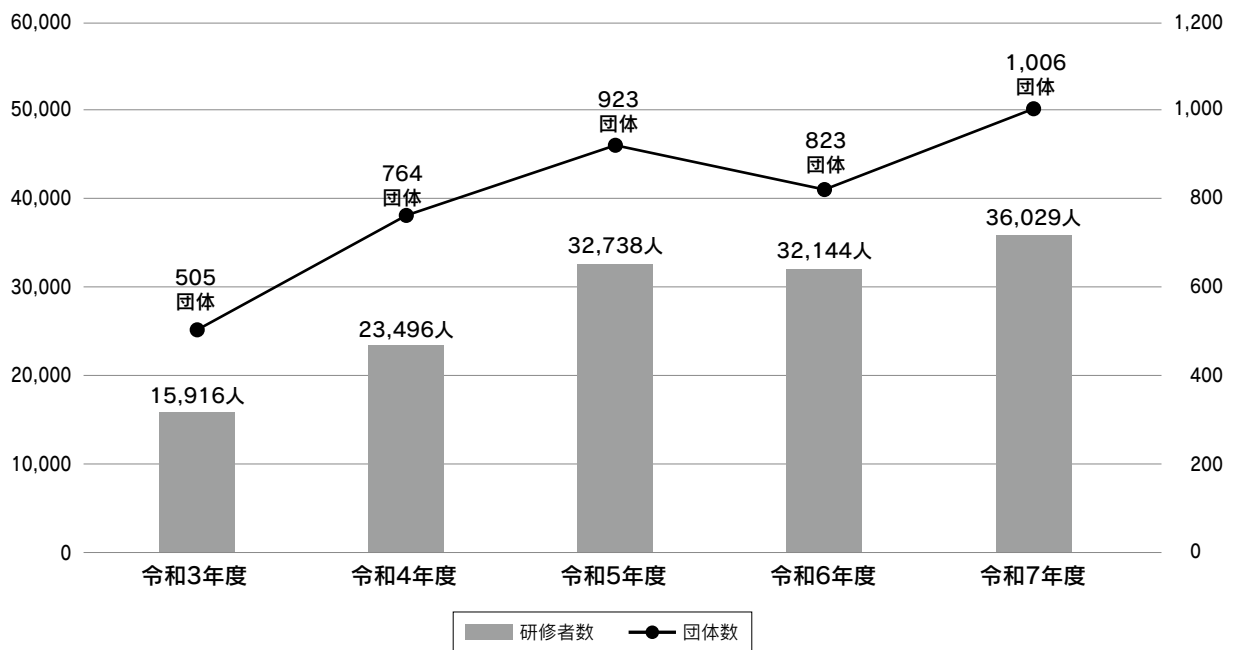
④ 地域別



⑤ 団体規模別



⑥ 年度別利用者及び利用団体数

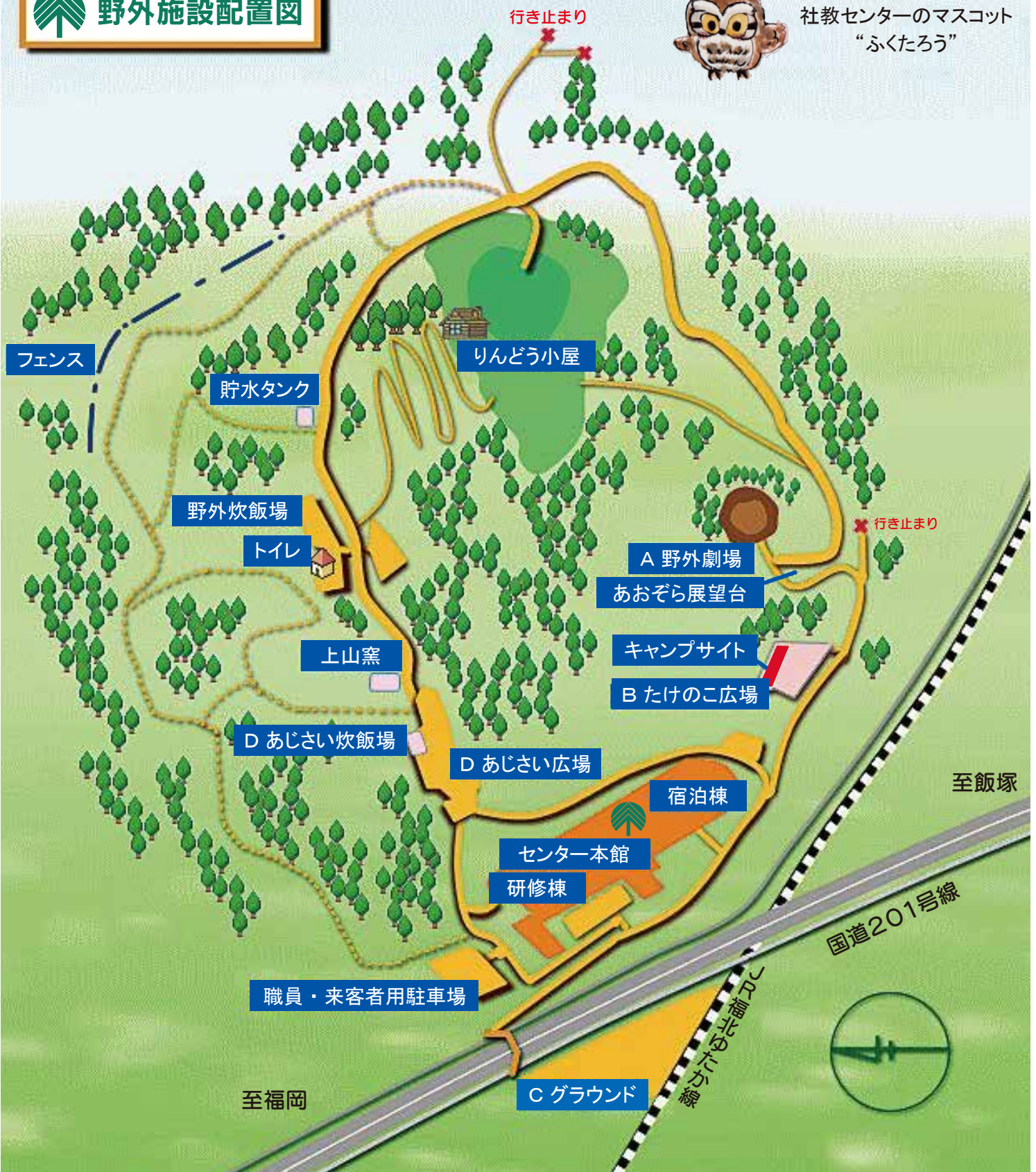




野外施設配置図



社教センターのマスコット
“ふくたろう”



A 野外劇場



B たけのこ広場

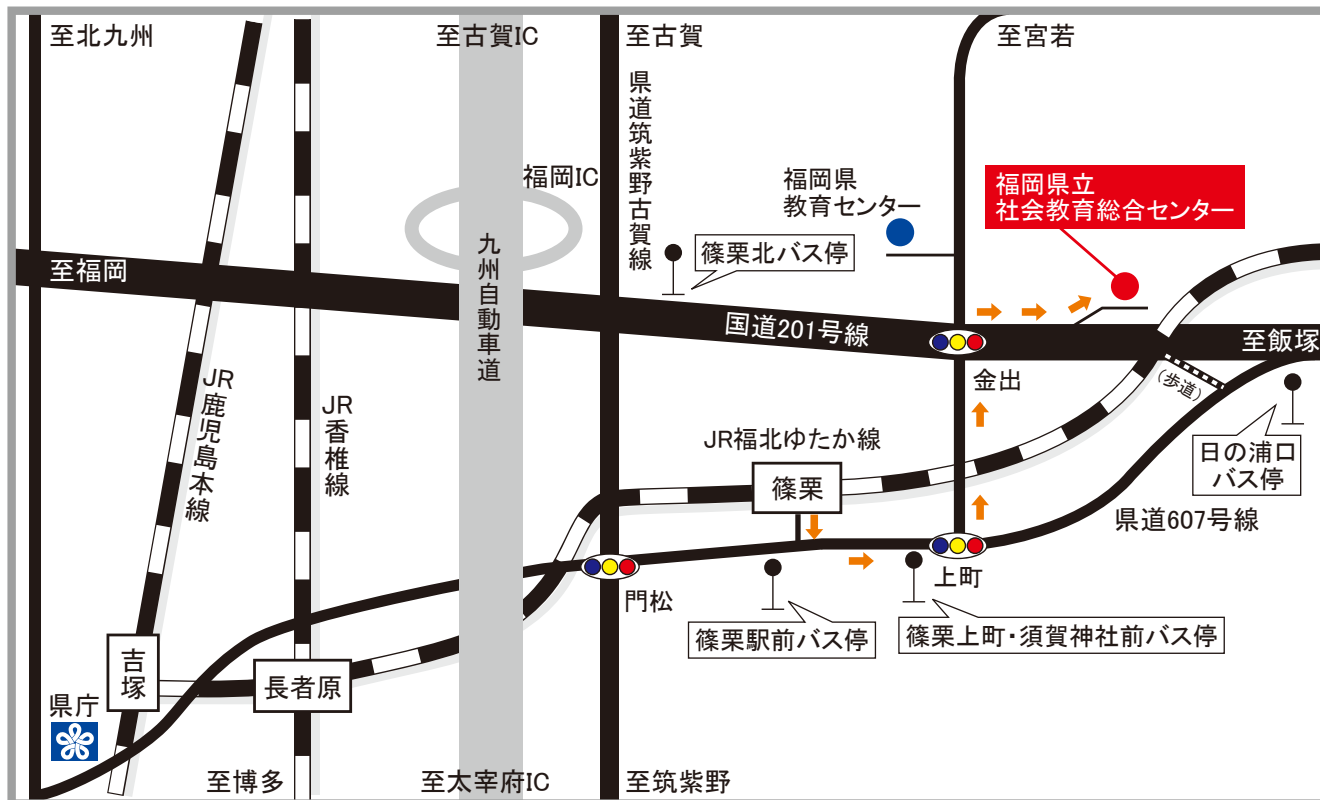


C グラウンド



D あじさい(広場・炊飯場)

●周辺地図・交通案内



※篠栗駅から徒歩でお越しの方は地図上のオレンジの矢印(→)に沿ってお進みください。
 ※略図のため、駅・バス停の位置関係と距離は比例していません。

■自動車でお越しの方は

九州自動車道・福岡 IC から 10 分

■電車でお越しの方は

JR 篠栗駅から徒歩 20 分、タクシーで 5 分

■バスでお越しの方は

西鉄バス 31 番又は 310 番「日の浦口」から徒歩 7 分
 都市高速(呉服町ランプ)経由「篠栗北」から徒歩 20 分

福岡県立社会教育総合センター

検索

〒811-2402 福岡県糟屋郡篠栗町大字金出3350-2

TEL 092-947-3511 FAX 092-947-8029

E-mail shakyoc@pref.fukuoka.lg.jp

URL <https://www.fsg.pref.fukuoka.jp/center/index.html>

●家庭教育相談「親・おや電話」 TEL 092-947-3515

●視聴覚ライブラリー TEL 092-947-3514

●ふくおか社会教育ネットワーク

<https://www.fsg.pref.fukuoka.jp/>
 社会教育に関する最新情報の提供と
 社会教育関連機関の紹介をするサイトです。



●ふくおか子育てパーク

<https://www.kosodate.pref.fukuoka.jp/>
 子育てを学ぼう! 毎日の子育てが楽しくなる
 子育て情報満載ホームページ



●社会教育総合センター Instagram

主催事業等の情報提供や、施設や周辺の
 自然、活動の様子を紹介をしています。

